

IEEE Magnetics Society Sendai/Sapporo Joint Chapter 発足記念講演会

(2016.4.21 開催)

「アキシアルギャップモータの可能性」

講師： 竹本 真紹 氏（北海道大学大学院 情報科学研究科・准教授）

講演概要：

エコ社会実現のために、モータへの高性能化の要求が年々高まっている。そこで、設計技術の向上、及び、高性能な磁石や磁性材料を用いることで、高性能化が図られている。一方、モータを利用するシステムの付加価値向上のために、扁平形状がモータに求められることがある。しかし、一般的に用いられるラジアルギャップモータを扁平形状で製作した場合、モータ体積に占めるコイルエンドなどのトルク発生に寄与できないデットスペースの割合が高くなるため、高性能なモータを実現することは難しい。そこで、注目を浴びているのが、アキシアルギャップモータである。アキシアルギャップモータは、扁平形状に向いているだけでなく、高トルク密度化しやすいという特長を備えている。本講演では、アキシアルギャップモータの高性能化の可能性についてご紹介いたします。